

明野

第15回記念公演

薪能

地元の子どもたちによる小舞・狂言

満開の桜のもと
かがりび
篝火に映し出される

幽玄の世界を

ご堪能ください

狂言 成上り

能 賀茂

祝言 素囃子 獅子



第14回公演 清水寛二氏 能「巴」より

明野薪能 第15回記念公演

日時／4月5日(土) 午後4時始 入場無料

会場／明野公民館大ホール・中央公園特設舞台

主催／明野薪能実行委員会

後援／筑西市・筑西市教育委員会

問い合わせ／明野公民館 ☎ 52-5333

編集後記

『4年後にまた会いたいよ!』と願いを込めて、鮭の稚魚2万尾が市民の手によって放流された。自然界の食物連鎖よりも、その勇姿を左右するのは行政の担うところが大きい。(も)

「保護者のみなさんは、自分の後ろ姿を子どもに自信をもって見せられますか?」立志式での講師・浜宮郷詞さん。「大切なことは、一生懸命生きること。それを子どもは見ている」と。(ま)

学生時代、授業で黒一色の版画しか作ったことのない私は、版画家の谷島さんを取材してビックリ。色ごとに作られた何枚もの板の組み合わせが、あんな素敵な作品になるんですね。(あ)



スイセン(ヒガンバナ科)
原産は地中海沿岸で、その園芸品種は1万品種以上とも。冬から早春にかけて、白や黄色の美しい花を咲かせます。

人口=男 54,770 人 女 55,963 人 計 110,733 人 世帯数= 35,033 世帯 (平成 20 年 2 月 1 日現在・常住人口)